

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより

(特活) NPO ぽぽハウス ～居宅介護支援(ケアマネージメント)・訪問介護(ヘルパー)

ひろば事業(高齢者サービス・児童サービス・キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ)

児童サービス「はばたき」

子育て支援事業(ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊・むぎゅむぎゅタイム)

彦根市委託事業…すくすく教室・のびのび教室

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理



【HP版】 №115 2011年12月25日発行



20日は寄せ鍋。「おいしい！」と評判でした。
うどんも入って、おなかいっぱいになりました。



お鍋のウィーク
～デイサービス(20～23日)～

おかあさんも、ひろばのおじ
いちゃん・おばあちゃんも一
緒の三世代クリスマス会で



～ぽぽキッズくらぶ(19日)
クリスマス会～

サンタさんから
おてがみがきたよ!



今月の中面は、
2011 ぽぽハッピーまつり 特集です!



発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビル II 2F

(TEL) 0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665

E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

《広域的な活動拠点事業(滋賀県補助事業)》

はばたき! チャレンジー!

～第2回! いもほり・おにぎりづくり・ピザのトッピング決め・買い物体験～



県立大の「近江楽座」のグループの「未来看護塾」と
【一姓さん】のお申し出により、第2回目は「体験」い
っぱいのプログラムになりました。

‘チャレンジ’K君、Aちゃん、Sちゃん…

次々と来所。『朝のつどい』で一日の流れを確認した後、県立大で待ち合わせた
「未来看護塾」のスタッフと共に、いざ畑へ!【一姓さん】から説明を受けてが
さごそ葉っぱやツルをかきわけ掘り進めると、赤紫のさつまいもの先が顔を出
す。“あつた! いも! いも!”と目を輝かせ、一生懸命にスコップを動かして、
掘って掘って掘りつづける。【一姓さん】の手動式の水道(じょうろで水を流し
てくださいました)でさつまいもを洗うと、すぐにでも食べたくらいきれい
なさつまいもになり、大感激!!

拠点の「はばたき」にもどるとすぐ昼食のおにぎりを握って、それをみんなで
いただきながら、次回の『ピザ作り』の「ピザにのせたいものは?」とトッピン
グの相談。具材が決まったら、ピバシティーに買い物へ。それぞれが決めた買い
物をセルフレジをとって支払いを済ませたら、雨にあわないようにと大急ぎで
帰りました。



盛りだくさんの活動でくたびれてしまったかし
ら? 一生懸命に芋ほりをした子、はりきって大
きなおにぎりを作った子、初めてセルフレジを
使った子、生活する中でそれぞれの子どもの経験
は違っていますが、実社会の中でできる経験は必
ずその子の力になります。次回の体験プログラム
の中では初めての場で初めての出会いも経験しま
す。さてまたどんな報告ができるのでしょうか?
(コーディネーター 尾田)

《編集後記》12月に入り、天気も街の風景も「冬本番」になってきました。外を歩
く人の服装もウインドブレーカーやコート姿、スーパーにはクリスマスブーツと鏡餅
が隣同士で売られていたり、いつもの冬の風景です。本当に大変なことが多かった
2011年も、残りもあとわずか。‘冬来たりなば、春遠からじ…’来年が、みなさまに
とってもよりよい年になりますよう。(P)



楽しい
一日でした!

2011 ぽぽハッピーまつり



絆



えがお



げんき



♪ みんなで歌おう! ♪

華麗に登場!

オープニング
彦根家チンダンバンド!



D ドラファミリー
コンサート



勇壮な舞!

聖泉大学よさこい部
「一 (はじめ)」



子どもたちも
一緒におどりました!



いらっしゃいませ!

「はばたきショップ」です!!

(日中一時支援集団活動プログラム)



楽しい工作コーナー担当は、県立大「未来看護塾」。
ボランティアスタッフ参加
毎年ありがとうございます!



立命館大学
マジックプレイヤーズ



模擬店もたくさん出店!

おいしいおひるごはんでした◎



聖泉大学
キャリアデザイン部
実習生さんの
たこ焼きやさん♪



子どもたちも
飛び入り!?
「わらい袋」公演

「2011 ぽぽハッピーまつり」 お礼とご報告

「2011 ぽぽハッピーまつり」は、テーマとして『えがお・絆・げんき』を掲げ、ハピネスひこねを会場として開催させて頂きました。今年は、東日本大震災や大型台風で多くの皆さんが被災され『まつり』というネーミング自体を見直すべきではないか』という協議から始めた7月の第1回から第6回実行委員会まで各部会でも議論を重ね迎えた11月26日の開催日。

オープニングからエンディングまで300名を超えるご来場者を賜り、盛況のうちに無事終了させて頂く事が出来ました。模擬店の出店やイベントへの出演等のお願いをしましたところ快諾頂いた関係各位、また、ボランティアスタッフとして関わって下さった数多くの皆様方のご理解とご協力に感謝するばかりです。なお、今後ともご理解、ご協力賜ります様よろしくお願いいたします。

本当にありがとうございました。(実行委員長 藤澤)